



新たな「土砂災害が発生するおそれのある箇所」の地図を配布します

新たな「土砂災害が発生するおそれのある箇所」が市内で723カ所あることが県の調査で分かりました。市では、その箇所を記載した地図を該当地区の全戸に配布します。

内にあることが分かりました。今回配布する地図と、すでに配布しているハザードマップから土砂災害のリスクを確認し、災害が予想されるときは早めの避難を心掛けてください。

4月15日に配布する地図の例



いわてデジタルマップ

この地図は、本館防災危機管理課、各総合支所地域づくり係および県花巻土木センターで閲覧できるほか、県ホームページや「いわてデジタルマップ」に掲載しています。

【問い合わせ】
本館防災危機管理課
(☎41-3511)

- 該当地区
 - 。花巻地域：湯口、湯本、太田、笹間
 - 。大迫地域：全地区
 - 。石鳥谷地域：八重畑、新堀
 - 。東和地域：小山田、成島、浮田、谷内、田瀬

新たな「土砂災害が発生するおそれのある箇所」とは

近年、従来の土砂災害警戒区域以外でも大雨などによる災害が発生しているため、県は、より詳しい地形情報を用いて調査を実施。その結果、急傾斜地の崩壊や土石流などのリスクがある、新たな「土砂災害が発生するおそれのある箇所」が、令和4年度に483カ所、令和5年度に240カ所、花巻市

市民生活コーナ―

市民生活総合相談センターを知っていますか？

■こんなことをしています

- 契約トラブルや借金問題など、生活上の困り事についてのお話を消費生活相談員が伺い、解決策や対処方法を助言しています
- 社会変化に伴い、消費者トラブルもますます多様化しています。そこで、相談センターでは最新の契約トラブルなどの事例を、広報は

消費生活相談員の役割

なまきや市ホームページ、エフエムワンを通じて情報を提供したり、出前講座を実施したりして注意喚起を行っています

- 電話や窓口で相談を受け付け、トラブルの解決策や、対処方法のアドバイスをしています。また、相談内容によっては、弁護士や専門機関などを紹介しながら問題解決をサポートします
- 契約トラブルでは、正確な

相談したいときは

○新館市民生活総合相談センター(☎41-3550)へ

聞き取りが必要ですが、そのために、原則契約当事者からお話を伺っています

○相談者が相手方と解決に向けた自力での交渉が難しい場合は、必要に応じて消費生活相談員が相手方と交渉を行います。その場合、契約に至った経緯などを正確に把握するため、書面の作成をお願いしています

健康コラム

「ブレスト・アウェアネス」をご存じですか？

ブレスト・アウェアネスとは、“乳房を意識する生活習慣”のことです。40代から急激に増加する乳がんを防ぐため、ブレスト・アウェアネスを取り入れてみましょう。

●ブレスト・アウェアネスの四つのポイント

①自分の状態を知る…着替えや入浴時に「見て」「触って」「感じる」乳房チェックをしましょう。しこりを探す意識は必要ありません。気軽にやってみましょう。

②変化に気を付ける…普段の状態を知ること、違いに気付くことができます。

このような症状はありませんか？

口しこり □くぼみ □乳頭からの分泌物

③変化に気付いたらすぐ医師へ相談する…早め早めの行動が早期治療につながり、治る可能性が高くなります。

④乳がん検診を受ける…マンモグラフィは死亡率減少効果が証明されている検査です。40歳以上の方は、2年に1回乳がん検診を受けましょう。



【問い合わせ】健康づくり課(☎41-3614)

地域おこし協力隊

「はなまきアドベンチャーレース2024」挑戦者大募集！

-シティスロモーション担当 坊迫 舞香-

このたび、坊迫舞香が新たな団体「Iwate Adventure Tours」を立ち上げ、四万十アクティブスポーツ協会などの団体と共に、県内初となるアドベンチャーレースを開催します。

「はなまきアドベンチャーレース2024」は、バイク、ラフティング、トレッキングを組み合わせたエキサイティングで挑戦的なイベントです。参加者に求められるのは、体力、技量、そしてチームワーク。花巻・北上エリアの美しい

はなまきアドベンチャーレース2024



レースのイメージ

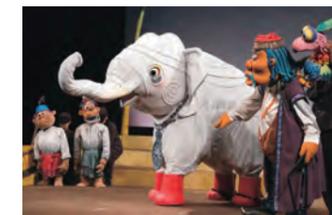
- 日時 6月1日(土)、午前9時～午後5時
- スタート 花巻温泉
- ゴール 北上市某所
- 参加料 2万9千円
- エントリー期限 5月19日(日)
- *エントリー方法など詳しくは、大会ホームページをご覧くださいか下記へ
- 問い合わせ 花巻市地域おこし協力隊 坊迫舞香(☎080-8341-3976 ✉iwateadventuretours@gmail.com)



自然の中でレースを楽しむことができます。ぜひ、ご家族やお友達と一緒にこの素晴らしい体験を共有してみませんか。

賢治さんのまちづくり

第112回



▲「オッペルと象」舞台より

「人形劇団ブーク」

人形劇団ブークは、東京都を拠点に、子どもも大人も楽しめる人形劇を国内外で公演している劇団です。

劇団の名前は宮沢賢治も深い関心を持っていた「エスペラント語」が由来。人形を意味するPUPAの「PU」と、クラブを意味するKLUBOの「K」からPUK(ブーク)として定着していきました。

創設は昭和4年。戦時下の影響により、活動停止や強制解散となることもありましたが、昭和21年に再建した際には、第一作に賢治の童話「オッペルと象」を公演し、昭和28年には長編映画「ゼロ弾きのゴージュ」を制作。劇団の節目ごとに「オッペルと象」の再演を行ってきました。それらの活動に対して、令和4年に

「第32回イーハトーブ賞」を受賞しました。

4月28日の「オッペルと象」公演は、劇団にとって約30年ぶりとなる花巻市文化会館での公演。脚色・演出を担当する井上幸子さんは「賢治作品、花巻の地はブークにとってやはり特別なのです」と気持ちを語りました。

公演チケットは現在発売中です。劇団が総力を挙げてお届けする「オッペルと象」をぜひ会場でご覧ください。



公演情報(市ホームページ)

【劇団に関する問い合わせ】
人形劇団ブーク
(☎03-3370-3371)
【公演に関する問い合わせ】
本館賢治まちづくり課
(☎41-3591)